

十一人の賊軍 11.1(FRI) 公開

じゅういちにんのぞくぐん



【十一人の賊軍 公式 HP】
https://11zokugun.com/

1868年、江戸幕府最後の将軍・徳川慶喜を擁する旧幕府軍と、薩摩藩・長州藩を中心とした新政府軍(官軍)との間で勃発した戊辰戦争。その激動の時期、新政府軍に対抗し奥羽越列藩同盟に加わっていた新発田藩(現在の新潟県新発田市)で起きた裏切りの逸話を元としている。劇中では、あらゆる罪で捕らえられた罪人たちが新発田藩の命運を賭けた重要な砦の護衛を命じられ、壮絶な戦いへと身を投じていく姿が描かれている。

にいがた ロケ地と観光地 周遊キャンペーン

十一か所



12/26まで

ロケ地 一 新発田城

※新発田城は、12月26日(木)まで公開(ただし、降参等により早く閉館する場合があります。閉館後は、歴史図書館にスタンプの設置場所が変わります。)

別名「菅浦城」と呼ばれる。「表門」「田二の丸櫓」は当時のままの姿で残され、国の重要文化財に指定されており、天守的存在であった「三階櫓」のほか「辰巳櫓」も復元され、日本100名城のひとつに選定。劇中でも新発田城の門として登場する。エキストラ70名ほどが扮装し、隊列を組んで城門をくぐるようすは迫力あり。

- 住所 / 新発田市大手町6丁目
- 公開 / 11月30日(土)まで16時30分開門、12月1日(日)～26日(木)まで16時閉門 ●入場無料

1/4から

新発田市立歴史図書館

新発田藩領と新発田地域を対象として、歴史資料や郷土資料を収集、展示を行っている。本作の時代背景である北越戊辰戦争の情勢を辿る資料展示は12月1日(日)まで。●住所 / 新発田市中央町4-11-27 ●電話 / 0254-24-2100 ●開館時間 / 9時～17時まで ●休館日 / 毎週月曜日



ロケ地 二 市島邸

江戸時代初期から続いていた本県でも有数の大地主の一つ、明治初期造営の600余坪を有する風格ある大邸宅、水池を配した8000余坪の広大な回遊式庭園。今となっては珍しくなりました、ゆがみガラスの窓も見ることが出来る。邸内の茶室が斉藤主計を足止める旅籠として登場する。

- 住所 / 新発田市天王1563 ●電話 / 0254-32-2555 ●開館時間 / 4月1日～11月30日 9時～17時(最終受付16時30分) 12月1日～3月31日 9時～16時30分(最終受付16時) ●定休日 / 水曜日、年末年始 ●入館料 / 大人630円



四 道の駅加治川

道の駅加治川は2022年に「加治川ヒコニック」をコンセプトにリニューアルオープン致しました。施設内には地元農家が育てた農産物を購入できる直売所・オリジナル商品を取り揃えた物産販売所も充実しております。また、サクラカフェ・サクラベーカリーでは地元の食材を活かしたメニューや焼き立てパンが楽しめます。●住所 / 新潟県新発田市横岡1147 ●電話 / 0254-20-7393 ●営業時間 / 農産物直売所・物産販売所 9時～18時、サクラカフェ 9時～17時、サクラベーカリー 9時～15時 ●休館日 / 第三火曜日(サクラベーカリーは毎週月曜日)



ロケ地 三 雲洞庵 (うんどうあん)

曹洞宗の寺院で約1,200有余年の歴史がある。室町時代永享年間上杉憲実公によって建立された本堂は、江戸時代宝永4年(1707)年に再建された。豪壮な木組みは深い積雪にも耐えられるように造られて、県の指定文化財になっている。劇中では新発田藩12代藩主 溝口直正が一時的に身を寄せる寺院として登場。暗闇の中蠟燭の灯る寺院内は荘厳。●住所 / 南魚沼市雲洞660 ●開館時間 / 11月 9時～17時、12月～3月 9時30分～16時(受付は閉門30分前まで) ●休館日 / 水曜日 ●拝観料 / 300円(2025年1月2日より500円に改定)



八 石油の里公園 石油の世界館

新潟県では古くから石油を産出しており、明治時代に入ると全国有数の産油県となった。特に、日本一の産油量を誇った新津油田のある新潟市秋葉区は「石油の里」として知られる。石油資料展示室では、模型やパネルを使って、石油の歴史や採掘の技術などをわかりやすく展示。●住所 / 新潟市秋葉区金津1172番地1 ●電話 / 0250-22-1400 ●開館時間 / 9時～17時(入館は16時30分まで) ●休館日 / 水曜日(11月は無休)・12月28日～1月3日



九 道の駅ながおか花火館

長岡花火が1年中楽しめる観光発信施設。大迫力の音と映像で長岡花火が楽しめるドームシアターをはじめ、こだわりの多彩なグルメが集まるフードコートやレストラン、長岡ならではの郷土産や特産品なども充実。観光案内所では季節に合わせた観光スポット、イベント情報を紹介している。●住所 / 長岡市喜多町707番地 ●電話 / 0258-86-7766 ●開館時間 / 10時～17時30分 ※各店舗により異なります。



六 みなとのマルシェBandaï

新潟の特産品である米や酒、新鮮な魚、おいしい肉、お土産品などが揃う観光拠点施設。地魚が味わえる回転寿司、海鮮丼屋、カフェなどグルメも充実。萬代橋や朱鷺メッセなどの新潟の名所にも近く、アクセスも抜群。●住所 / 新潟市中央区万代島2 ●電話 / 025-249-2560 ●営業時間 / 9時～21時 ※各店舗により異なります。



七 新潟市歴史博物館みなとあ

「郷土の水と人々のあゆみ」をテーマとした展示や体験、旧新潟税関庁舎をはじめとした明治から昭和初期の歴史的建造物など、情緒豊かな古くからの港町、水の都にいがたの歴史と文化が満喫できる。●住所 / 新潟市中央区柳島2丁目10番地 ●電話 / 025-225-6111 ●開館時間 / 9時30分～17時 ●休館日 / 月曜日(休日の場合は翌日) ●入館料 / 300円(観覧券の販売は閉館30分前まで)



十 長岡市郷土史料館

建物の姿は城を形どり、4階の展望台から長岡の市街地及び新潟平野が一望できる。館内は近世から近代にかけて長岡の文化の礎を築き、活躍した郷土出身の先人の業績とその人となりを紹介。●住所 / 長岡市御山町80番地24 悠久山公園 ●電話 / 0258-35-0185 ●開館時間 / 9時～17時(入館は16時30分まで) ●休館日 / 毎週月曜日、祝日の翌日(但し、土・日は開館)及び12月28日～1月4日 ●入館料 / 大人300円



十一 道の駅南魚沼 今泉記念館

雪国ならではの地域資源が集まる「人と情報の駅」として、「食・美術・歴史・自然」の4つのテーマで楽しめる情報ステーション。観光情報は1階にある南魚沼市観光協会へ。●住所 / 南魚沼市下一日市855 ●電話 / 025-783-4500 ●開館時間 / 9時～17時